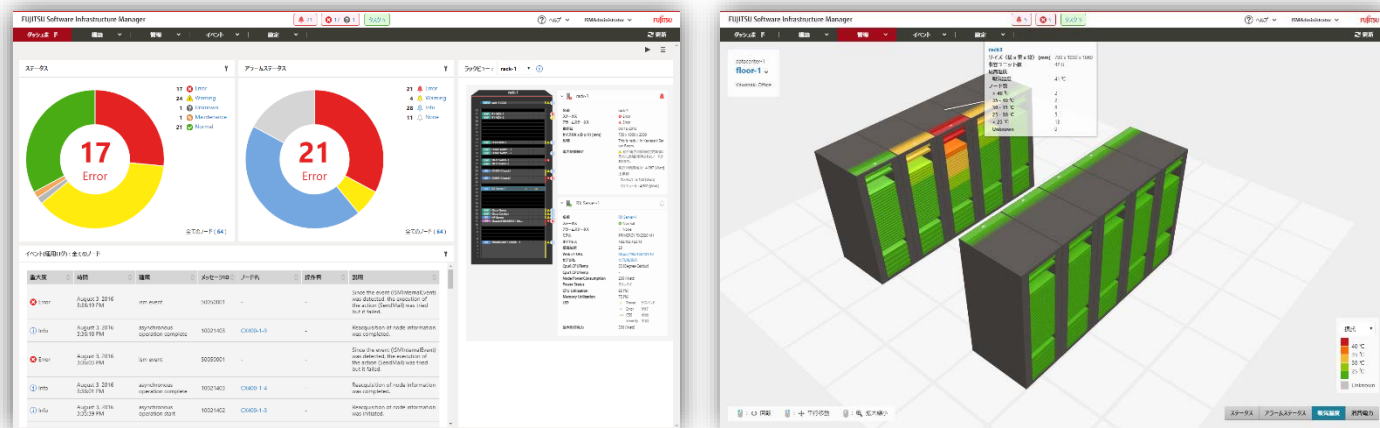


FUJITSU Software Infrastructure Manager インフラ運用はもっと簡単になる！

ICTインフラ管理を統合・可視化・自動化しコストを削減



統合

複雑化する管理を統合して効率アップ

- サーバ、ストレージ、ネットワークスイッチなどを1つの画面で統合管理
- 異なる種類の機器やコンポーネントも共通の手順でファームウェアをアップデート
- vCenterやOpenStackから仮想マシンの情報を取得、反対にvCenterの画面にサーバなどの物理マシンの情報を表示
- APIにより、既存の管理ツールと容易に連携

可視化

機器の状態や異常発生時の影響範囲をひと目で把握

- 実際のサーバラックの前にいるかのように、機器の状態をビジュアルで再現
- データセンター・サーバールームの状態を機器のステータス情報と共に仮想的に3D表示
- 最新バージョンのファームウェアが適用されていない機器をハイライト
- ネットワークの結線情報をマップ表示

自動化

処理を自動化し作業時間を大幅に削減、操作ミスも撲滅

- 機器の設定情報をコピーして複数台に適用可能、機器の増設時も既存機器の設定情報から容易に複製
- 特定のイベントが発生したときに任意のスクリプトを自動で実行
- ラック単位で電力の上限値を設定可能、上限に近づくと機器のパフォーマンスを自動で制御

その他の特長

エージェントレス

サーバを管理する為に、OS上にエージェントソフトのインストールは不要。ハードウェアの管理インターフェースと、OS標準のインターフェースにアクセスして管理。

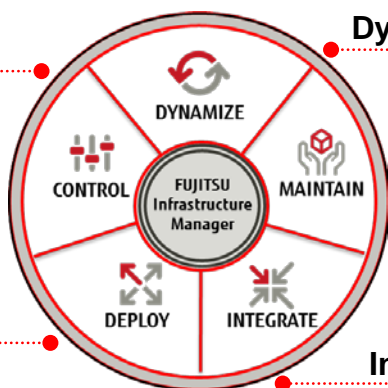
機器側の事前設定不要

サーバの新規導入時も、サーバをネットワークに接続するだけで、自動で検出。事前の設定は不要！
全ての設定を1つの画面から実施可能。

Infrastructure Manager “ISM” がICT機器のライフサイクルを管理

Control – 集中、簡単、効率化

- 機器管理
- 状態監視・制御
- パフォーマンス監視
- 電源管理



Dynamize – 簡潔、自動

- 一元管理
- 仮想IO、ネットワーク管理

Maintain – いつでも、どこでも

- アップデート管理
- イベント管理
- ログ管理

Deploy – 迅速、安心、確実

- 自動設定
- OS一括インストール

Integrate – シームレス

- 他社管理ソフト連携
- API

製品ラインナップ・価格

製品名	標準価格（税別）
Infrastructure Manager メディアパック V2	10,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス V2	300,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス V2	25,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス V2	125,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス V2	250,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス V2	450,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス V2	2,000,000 円

管理対象機器

種類	対象機器
サーバ	FUJITSU Server PRIMERGY / PRIMEQUEST
ストレージ	FUJITSU Storage ETERNUS DX, AF, NR
ネットワーク機器	FUJITSU Network SH, SR-X, IPCOM VX / CISCO Catalyst, Nexus / Brocade VDX, ICX
その他	PDU / UPS / RackCDU

* 管理対象機器の製品(モデル)および、各管理対象機器でサポートする機能については、以下の本製品のWEBサイトからご確認ください。
<http://software.fujitsu.com/jp/serveviewism/environment/>

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター